

参考 調査票様式



## 男性相談に関するアンケート調査票

神奈川県立かながわ女性センター研究情報課

貴自治体名、ご記入いただいた方の部署名、お名前、ご連絡先をご記入ください。

貴自治体名 \_\_\_\_\_  
 部署名 \_\_\_\_\_  
 ご担当者名 \_\_\_\_\_  
 電話番号 \_\_\_\_\_  
 電子メールアドレス \_\_\_\_\_

**本調査は、貴自治体における男性相談 と、男性相談者からのDVに関する相談について質問するものです。**

男性相談とは...男性が相談できる相談窓口のことですが、法律相談や特定の悩みに限定した相談ではなくいわゆる一般相談窓口を指します。男女共同参画を担当している部署で企画（運営）している相談窓口の範囲でご回答ください。

## 1 貴自治体における男性が相談できる窓口について

問1 男性が相談できる窓口を開設していますか（該当するものに1つにをつけてください）

- 1 男性だけが相談できる相談窓口がある 2ページの問5へ
- 2 男性も女性も相談できる（性別を問わず相談できる）相談窓口がある（女性相談の中に、「男性も相談できます」という相談窓口も含む）
- 3 男性が相談できる相談窓口はない

問1で、「2」または「3」と回答した方に伺います。

問2 今後男性だけが相談できる相談窓口を設置する予定はありますか（該当するものに1つにをつけてください）

- 1 今後設置する予定がある  
その時期（平成 年 月頃）
- 2 必要性を感じているため、時期は未定だが、近い将来設置したい
- 3 必要性は感じているが、当面設置の予定はない
- 4 必要性を感じていない
- 5 その他（ \_\_\_\_\_ ）

問3 現在男性だけが相談できる相談窓口を特に設けていない理由は何ですか（該当するもの全てにをつけてください）。

- |   |
|---|
| 1 男性相談のノウハウがないため                            |
| 2 男性相談に対応できる相談員がないため                        |
| 3 男性相談の業務を委託できるような委託先がないため                  |
| 4 専用窓口を設置するほどのニーズがないと思われるため                 |
| 5 相談窓口を性別で分ける必要がないと考えているため                  |
| 6 予算がないため                                   |
| 7 その他（ <span style="float: right;">）</span> |

問1で「3」と回答した方に伺います。

問4 男性が相談できる窓口がないにもかかわらず、男性から相談があった場合はどうしていますか（該当するもの1つにをつけてください）。1に該当する場合は、平成25年度の相談件数をご記入ください。

- |  |
|--|
| 1 貴自治体の、本来は男性を対象としていない相談窓口で相談を受ける<br>相談件数_____件（平成25年度実績）                  |
| 2 男性からの相談に対応可能な他の相談窓口を紹介する<br>（主な紹介先： <span style="float: right;">）</span> |
| 3 その他（ <span style="float: right;">）</span>                                |

### 9ページの問16へ

問1で、「1」または「2」と回答した方に伺います。

以降の質問において問1の「1．男性相談」、「2．性別で分けていない」の2つを、便宜的に「男性相談」とします。

問5 貴自治体の男性相談を、どのような方法で実施していますか（該当するもの全てにをつけてください）。電話相談、面接相談を実施している場合は次ページ以降の表に、実施状況を記入してください。

- |  |
|--|
| 1 電話相談   |
| 2 面接相談   |
| 3 その他の方法（ <span style="float: right;">）</span> |

電話相談実施状況表

項目	回答
窓口の名称	
電話回線数	ア 1回線 イ 2回線 ウ その他( 回線)
開設曜日・回数	毎週_____曜日 又は 第_____曜日 上記以外の場合( )
開設時間	_____時_____分から_____時_____分 上記以外の場合( )
1回の相談時間	ア 決めている _____分 イ 決めていない ウ その他( )
実施場所	ア 自治体の庁舎内 イ 自治体の男女共同参画のための施設 ウ 委託事業者の施設 エ その他( )
男性相談と女性相談の実施場所	ア 同じ場所で開催 イ 離れた別の場所で開催
相談員の所属等と人数(相談に対応している方の実人数)	ア 自治体の職員(非正規職員も含めます) 男性_____名、女性_____名 イ 委託先の職員 男性_____名、女性_____名 ウ 謝金対応で依頼した者 男性_____名、女性_____名 エ その他( ) 男性_____名、女性_____名
相談員はどのような方が担当していますか(該当するもの全てに をつけてください)	ア 臨床心理士 イ 精神保健福祉士 ウ カウンセラー等 エ 弁護士 オ 上記以外の( 男性相談の / 内容は問わず相談の )経験者 カ その他( )

面接相談実施状況表

項目	回答
窓口の名称	
開設曜日・回数	毎週_____曜日 又は 第_____曜日 上記以外の場合( )
開設時間	_____時_____分 から _____時_____分 上記以外の場合( )
予約について	ア 事前予約制 イ 予約制はとっていない
1回の相談時間	ア 決めている _____分 イ 決めていない ウ その他( )
実施場所	ア 自治体の庁舎内 イ 自治体の男女共同参画のための施設 ウ 委託事業者の施設 エ その他( )
男性相談と女性相談の実施場所	ア 同じ場所で開催 イ 離れた別の場所で開催
相談員の所属等と人数(相談に対応している方の実人数)	ア 自治体の職員(非正規職員も含めます) 男性_____名、女性_____名 イ 委託先の職員 男性_____名、女性_____名 ウ 謝金対応で依頼した者 男性_____名、女性_____名 エ その他( ) 男性_____名、女性_____名
相談員はどのような方が担当していますか(該当するもの全てに をつけてください)	ア 臨床心理士 イ 精神保健福祉士 ウ カウンセラー等 エ 弁護士 オ 上記以外の( 男性相談の / 内容は問わず相談の )経験者 カ その他( )

問6 平成25年度の男性相談の相談件数をご記入ください。

男性だけが相談できる窓口での相談件数	_____	件 (平成25年度実績)
男性も女性も相談できる窓口での相談件数	全体 _____	件 (平成25年度実績)
	(うち男性からの相談件数 _____)	件 (平成25年度実績)

問7 男性相談の相談内容は、どのようなものが多いですか。受けている相談内容の番号に  
をつけ、下記の枠に多い順に5つまで番号をご記入ください。

1	家庭の問題 (夫婦の問題)
2	家庭の問題 (子どもの問題、親子関係等、子どもに係わる問題)
3	仕事の問題 (仕事がない、仕事を辞めたい、パワハラ問題 等)
4	生き方の問題 (将来のこと、どう生きるべきか 等)
5	健康・メンタルヘルスの問題 (うつ、やる気がでない、体調が悪い 等)
6	経済の問題 (収入がない・少ない、家族を養う収入がない 等)
7	配偶者等からの暴力の問題 (夫婦間等の加害・被害、デートDV 等)
8	性の問題
9	その他の問題 ( _____ )

  

順位	1位	2位	3位	4位	5位

問 8 男性相談の広報について伺います。現在、どのような方法で、相談窓口の周知を行っていますか。それぞれの方法について該当するもの1つに をしてください。  
効果については、「と思われる」も含めてご回答ください。「5」に該当する場合はカッコ内に周知の方法を記入してください。

1	インターネットによる周知（自治体のホームページ、メールマガジン等）	ア 実施しており、効果がある イ 実施しているが、あまり効果がない ウ 実施しているが、効果は分からない エ 実施していない
2	パンフレット等による周知	ア 実施しており、効果がある イ 実施しているが、あまり効果がない ウ 実施しているが、効果は分からない エ 実施していない
3	自治体の広報誌、定期刊行物による周知	ア 実施しており、効果がある イ 実施しているが、あまり効果がない ウ 実施しているが、効果は分からない エ 実施していない
4	一般の新聞、雑誌等への掲載による周知	ア 実施しており、効果がある イ 実施しているが、あまり効果がない ウ 実施しているが、効果は分からない エ 実施していない
5	その他の方法 （ ）	ア 実施しており、効果がある イ 実施しているが、あまり効果がない ウ 実施しているが、効果は分からない エ 実施していない
	その他の方法 （ ）	ア 実施しており、効果がある イ 実施しているが、あまり効果がない ウ 実施しているが、効果は分からない エ 実施していない
	その他の方法 （ ）	ア 実施しており、効果がある イ 実施しているが、あまり効果がない ウ 実施しているが、効果は分からない エ 実施していない
	その他の方法 （ ）	ア 実施しており、効果がある イ 実施しているが、あまり効果がない ウ 実施しているが、効果は分からない エ 実施していない

問9 相談の内容によっては男性相談者に紹介している関係機関や団体はありますか（該当するもの全てにをつけてください）。なお、実際に連絡を取り合っていないくても、相談先として紹介する場合も含めてご回答ください。

- |                 |   |
|-----------------|---|
| 1 貴自治体の他の相談窓口   |   |
| 2 県又は、他自治体の相談窓口 |   |
| 3 医療機関          |   |
| 4 弁護士、法機関の相談窓口  |   |
| 5 ハローワーク        |   |
| 6 NPO法人等の民間団体   |   |
| 7 他機関の紹介はしていない  |   |
| 8 その他（          | ） |

問10 男性からの相談を受けるにあたって留意していることをご記入ください。  
（女性相談には実施していないが、男性相談には実施していることなど）

--

問11 男性相談に関して、困っていることや、課題となっていることをご記入ください。（相談件数が少ない、予算が少ない、相談員の適任者がいない、相談員の安全面に不安がある等）

--

問12 男性相談を受ける相談員を対象とした研修等は、どのように実施していますか（該当するもの1つにをつけてください）。

- |                           |   |
|---------------------------|---|
| 1 男性相談の相談員を対象とする研修を実施している |   |
| 2 他の相談員と合同で研修を実施している      |   |
| 3 特に研修は実施していない            |   |
| 4 その他                     |   |
| （具体的に：                    | ） |

問 13 男性相談はいつ開設しましたか（性別で分けていない場合は、男性から相談を受けるようになった時期）（開設時期をご記入ください）。

平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月に開設

問 14 男性相談を開設した理由は何でしたか（該当するもの全てに\_\_をつけてください）。

- 1 相談窓口で男性からの相談がよせられるようになったため
- 2 アンケート調査等で、男性相談のニーズがあると推測されたため
- 3 男女共同参画の趣旨から男性相談も必要と判断したため
- 4 その他（ \_\_\_\_\_ ）

問 15 男性相談を実施するに当たり、（立上げ当初から現在までの間で）男性相談用に準備したものはありますか（該当するもの全てに\_\_をつけてください）。

- 1 相談員を新規に採用（委託）した
- 2 相談を受ける専用電話回線を用意した
- 3 パソコンを用意した
- 4 ファックスを用意した
- 5 他の相談事業と同じ建物に、相談専用の部屋を用意した
- 6 他の相談事業と別の建物に、相談専用の部屋を用意した
- 7 既存のもの（人）を活用したため、特に準備したもの（人）はなかった
- 8 わからない



電話相談実施状況表

項目	回答
窓口の名称	
電話回線数	ア 1回線 イ 2回線 ウ その他( 回線)
開設曜日・回数	毎週_____曜日 又は 第_____曜日 上記以外の場合( )
開設時間	_____時_____分から_____時_____分 上記以外の場合( )
1回の相談時間	ア 決めている _____分 イ 決めていない ウ その他( )
実施場所	ア 自治体の庁舎内 イ 自治体の男女共同参画のための施設 ウ 委託事業者の施設 エ その他( )
男性相談と女性相談の実施場所	ア 同じ場所で開催 イ 離れた別の場所で開催
相談員の所属等と人数(相談に対応している方の実人数)	ア 自治体の職員(非正規職員も含めます) 男性_____名、女性_____名 イ 委託先の職員 男性_____名、女性_____名 ウ 謝金対応で依頼した者 男性_____名、女性_____名 エ その他( ) 男性_____名、女性_____名
相談員はどのような方が担当しますか(該当するもの全てにをつけてください)	ア 臨床心理士 イ 精神保健福祉士 ウ カウンセラー等 エ 弁護士 オ アからエ以外のDV相談経験者 カ アからエ以外の男性相談経験者 キ アからエ以外の内容は問わず 相談経験者 ク その他( )

面接相談実施状況表

項目	回答
窓口の名称	
開設曜日・回数	毎週_____曜日 又は 第_____曜日 上記以外の場合( )
開設時間	_____時_____分から_____時_____分 上記以外の場合( )
予約について	ア 事前予約制 イ 予約制はとっていない
1回の相談時間	ア 決めている _____分 イ 決めていない ウ その他( )
実施場所	ア 自治体の庁舎内 イ 自治体の男女共同参画のための施設 ウ 委託事業者の施設 エ その他( )
男性相談と女性相談の実施場所	ア 同じ場所で開催 イ 離れた別の場所で開催
相談員の所属等と人数(相談に対応している方の実人数)	ア 自治体の職員(非正規職員も含めます) 男性_____名、女性_____名 イ 委託先の職員 男性_____名、女性_____名 ウ 謝金対応で依頼した者 男性_____名、女性_____名 エ その他( ) 男性_____名、女性_____名
相談員はどのような方が担当していますか(該当するもの全てにをつけてください)	ア 臨床心理士 イ 精神保健福祉士 ウ カウンセラー等 エ 弁護士 オ アからエ以外のDV相談経験者 カ アからエ以外の男性相談経験者 キ アからエ以外の内容は問わず 相談経験者 ク その他( )

問 20 男性相談者からDVに関する相談を受けるにあたって留意していることをご記入ください。  
(男性相談者からの一般相談を受ける場合には実施していないが、男性相談者からDVに関する相談を受ける場合には実施していることなど)

問 16 で、「2」または「3」または「4」と回答した方に伺います。

問 21 今後、男性DV相談窓口(問 16 で「2」と回答した方は、「男性だけが相談できるDV相談窓口」と読み替えてください)を設置する予定はありますか(該当するもの1つに    をつけてください)。「2」に該当する方は、カッコ内の該当するもの1つに    をつけてください。

- 1 今後設置する予定がある  
その時期(平成 年 月頃)
  - 2 必要性は感じているため、時期は未定だが、近い将来設置したい  
設置方法(市町村単独事業として・県が実施する事業に参加・その他)
  - 3 必要性は感じているが、当面設置の予定はない
  - 4 必要性を感じていない
  - 5 その他( )

県では、平成 27 年度に「DVに悩む男性相談窓口」を設置します。  
現在、男性DV相談窓口の設置を検討している市町村がありましたら、平成 28 年度以降、市町村から負担金をいただくなどの形で、共同で実施することを検討しています。

**男性相談を実施していない自治体を含め、全ての自治体の方がご回答ください。**

**3. 男性相談者からのDVに関する相談に関する考え方やご意見について**

「DV」とは「配偶者や交際相手等の親密な関係にある、又はあった者から振るわれる暴力」とします。

問 22 男性相談者からのDVに関する相談を受ける相談員の性別は、関係があると思いますか。  
該当するもの1つに    をつけてください。また、その理由をご記入ください。

- 1 性別は関係ない
  - 2 男性のほうがよい(「どちらかというと男性」も含む)
  - 3 女性のほうがよい(「どちらかというと女性」も含む)
  - 4 わからない

その理由

問 23 男性相談者からのDVに関する相談の相談員に適任者とする者について、該当するもの全てにをつけてください。「5」に該当する場合は、カッコ内の該当するもの1つにをつけてください。また、その理由をご記入ください。

- |   |
|---|
| 1 臨床心理士                                 |
| 2 精神保健福祉士                               |
| 3 カウンセラー等                               |
| 4 弁護士                                   |
| 5 上記以外の( DV相談の / 男性相談の / 内容は問わず相談の )経験者 |
| 6 その他(具体的に: _____ )                     |

その理由

--

問 24 男性相談者からのDVに関する相談の整備については、どのような機関が主に役割を担うことが望ましいと思いますか。最もふさわしいと考えるもの1つにをつけてください。また、その理由をご記入ください。

- |                |
|----------------|
| 1 都道府県         |
| 2 市区町村         |
| 3 NPO など       |
| 4 その他          |
| (具体的に: _____ ) |

その理由

--

問 25 男性相談者からのDVに関する相談について、困っていることや課題、ご意見をご記入ください。(相談体制の整備、関係機関との連携等)

--

お忙しいところご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

**「DV相談窓口」における男性相談者からのDV相談に関する  
アンケート調査票**

神奈川県立かながわ女性センター研究情報課

この調査は、貴都道府県が設置している配偶者暴力相談支援センターにおける男性相談者からのDV相談について伺います。

都道府県名、ご記入いただいた方の部署名、お名前、ご連絡先をご記入ください。

都道府県名	_____
部 署 名	_____
ご担当者名	_____
電 話 番 号	_____
電子メールアドレス	_____

- ・この調査において「DV」とは、「配偶者や交際相手等の親密な関係にある、又はあった者から振るわれる暴力」とします。  
「DV相談窓口」とは配偶者暴力相談支援センターの相談窓口とします。
- ・貴都道府県が設置している配偶者暴力相談支援センターについてお答えください。  
市町村が設置しているDV相談窓口は、このアンケート調査の対象外とします。
- ・男性が相談できるDV相談窓口（問1で「1」又は「2」に該当するDV相談窓口）が複数ある場合には、相談の実施方法等に関する問いについて、別紙「個別調査票」も使用して、相談窓口ごとにご回答くださいますようお願いいたします。

問1 現在の貴都道府県の「DV相談窓口」について、次の区分（項番）ごとに、有又は無に をつけ、有の場合は、相談窓口数をご記入ください。

「女性だけが相談できるDV相談窓口」だが、男性から相談があれば対応している場合は「3」として、カッコ内に内数で相談窓口数をご記入ください。

1	男性だけが相談できるDV相談窓口	( 有	_____箇所	/	無	)
2	性別を問わず相談できるDV相談窓口	( 有	_____箇所	/	無	)
3	女性だけが相談できるDV相談窓口	( 有	_____箇所	/	無	)
〔3のうち、女性だけが相談できるDV相談窓口だが、 男性からの相談があれば対応している相談窓口 _____箇所〕						

問2 貴都道府県が設置しているDV相談窓口における平成25年度の、男性相談者からのDV相談件数（DV防止法対象の相談件数）をご記入ください。男性加害者からの相談に対応している場合は男性加害者からの相談件数をご記入ください。

交際相手からの暴力に関する相談を実施している場合は、相談件数を外数でカッコ内にご記入ください。

男性相談者からの相談件数 _____件	(うち、男性加害者からの相談件数 _____件)
〔交際相手からの暴力に関する相談件数 男性相談者からの相談件数 _____件 (うち、男性加害者からの相談件数 _____件)〕	

問1で1「男性だけが相談できる窓口がある」について「無」と回答した方に伺います。

問3 今後、男性専用のDV相談窓口を設置する予定はありますか。(該当するもの1つに をつけ、「1」の回答には設置時期をご記入ください)

1	今後設置する予定がある。	その時期(平成 年 月頃)
2	必要性を感じているため、時期は未定だが、近い将来設置したい。	
3	必要性は感じているが、当面設置の予定はない。	
4	必要性を感じていない。	
5	その他(	)

問1で、1「男性だけが相談できるDV相談窓口」と2「性別を問わず相談できるDV相談窓口」の両方に「無」と答えた方に伺います。

問4 男性が相談できるDV相談窓口はないが、男性相談者からDV相談があった場合はどのように対応していますか。(「1」は件数、「2」は主な紹介先をご記入ください)

1	女性だけが相談できるDV相談窓口で相談を受ける	相談件数_____件(平成25年度実績)
2	男性相談者からのDV相談に対応可能な他の相談窓口を紹介する	(主な紹介先 _____)
3	その他(	)

9ページの問17へ

問1で、1「男性だけが相談できるDV相談窓口」、2「性別を問わず相談できるDV相談窓口」のいずれか、または両方に「有」と回答した方に伺います。

問1の1「男性だけが相談できるDV相談窓口」と、2「性別を問わず相談できるDV相談窓口」の2つを便宜的に以下「男性DV相談窓口」とします。

問5 男性DV相談窓口の開設時期はいつですか。（「性別を問わない相談窓口」は、男性からの相談を受けるようになった時期をご記入ください）

平成	年	月
----	---	---

問6 「男性DV相談窓口」を開設した理由は、次のうちどれですか。（該当するもの全てにをつけてください）

1 男性からのDV相談が増え、必要性を感じたため
2 調査等で、男性からのDV相談のニーズがあると推測されたため
3 配偶者暴力相談支援センターの設置に伴い男女を問わず相談窓口を整備することが必要だと考えたため
4 その他（ ）

問7 「男性DV相談窓口」の住所を公表していますか。（該当するもの1つにをつけてください）

1 公表している
2 公表していない
3 その他（ ）

問8 男性相談者からのDV相談の実施状況は次のうちどれですか。（該当するもの1つにをつけてください）

1 男性被害者相談だけを実施している 問9へ
2 男性被害者相談と男性加害者相談を実施している 問10へ

問8で、1「男性被害者相談だけを実施」と回答した方に伺います。

問9 男性加害者相談を実施していない理由は次のどれですか。（該当するもの全てにをつけてください）

1 男性加害者からの相談のノウハウがないため
2 男性加害者からの相談に対応できる相談員がないため
3 相談員の安全の確保が難しいため
4 男性加害者からの相談のニーズがないと思われるため
5 予算がないため
6 その他（ ）

問12へ

問 8 で、2 「男性被害者相談と男性加害者相談を実施」と回答した方に伺います。

問 10 男性加害者相談を実施していることを、どのように周知していますか。(該当するもの 1 つに をつけてください)

1	加害者の相談窓口であることを積極的に周知している	
2	「加害者」という言葉は使わずに男性加害者相談を実施していることを周知している (窓口の名称	)
3	その他(	)

問 11 男性加害者相談を実施している窓口の住所等を周知していますか。(該当するもの 1 つに をつけてください)

1	住所と電話番号を周知している	
2	電話番号のみ周知している	
3	その他(	)

問 12 男性DV相談の方法は次のどれですか。(該当するもの全てに をつけてください)  
電話相談、面接相談を実施している場合は、次ページ以降の表にご記入ください。  
男性被害者相談と男性加害者相談の相談窓口を分けている場合は、それぞれの実施状況をご記入ください。(男性加害者相談と男性被害者相談の相談窓口を分けていない場合は、便宜的に「男性被害者相談」欄にご記入ください。)

1	電話相談	男性DV電話相談実施状況表(5ページ)へ	
2	面接相談	男性DV面接相談実施状況表(6ページ)へ	
3	その他(		)

男性DV電話相談実施状況表

	男性被害者相談	男性加害者相談
窓口の名称		
相談体制・ 運営	ア 全て自治体職員が対応している イ 全て委託している ウ 全て指定管理にしている エ その他 ( )	ア 全て自治体職員が対応している イ 全て委託している ウ 全て指定管理にしている エ その他 ( )
電話回線数	ア 1回線 イ 2回線 ウ その他( )回線)	ア 1回線 イ 2回線 ウ その他( )回線)
開設曜日	毎週_____曜日(祝日 含 / 除) 又は 第_____曜日(祝日 含 / 除) 上記以外の場合 ( )	毎週_____曜日(祝日 含 / 除) 又は 第_____曜日(祝日 含 / 除) 上記以外の場合 ( )
開設時間	_____時 _____分 から _____時 _____分 上記以外の場合 ( )	_____時 _____分 から _____時 _____分 上記以外の場合 ( )
1回の相談時間	ア 決めている _____分 イ 決めていない ウ その他 ( )	ア 決めている _____分 イ 決めていない ウ その他 ( )
実施場所 (非公表としてい る場合は「エそ の他(非公表)」 としてください)	ア 都道府県の庁舎内 イ 都道府県の男女共同参画等 のための施設 ウ 委託事業者の施設 エ その他 ( )	ア 都道府県の庁舎内 イ 都道府県の男女共同参画等 のための施設 ウ 委託事業者の施設 エ その他 ( )
男性相談と女性 相談の実施場所	ア 同じ場所で実施 イ 離れた別の場所で実施	ア 同じ場所で実施 イ 離れた別の場所で実施
相談員の所属等 と人数(相談に対 応している方の 実人数)	ア 自治体の職員(非正規職員も含める) 男性_____名、女性_____名 イ 委託先の職員 男性_____名、女性_____名 ウ 謝金対応で依頼した者 男性_____名、女性_____名 エ 指定管理者の職員 男性_____名、女性_____名 オ その他( ) 男性_____名、女性_____名	ア 自治体の職員(非正規職員も含める) 男性_____名、女性_____名 イ 委託先の職員 男性_____名、女性_____名 ウ 謝金対応で依頼した者 男性_____名、女性_____名 エ 指定管理者の職員 男性_____名、女性_____名 オ その他( ) 男性_____名、女性_____名
相談員はどのよ うな方が担当し ていますか(該当 するもの全てに をつけてくだ さい。)	ア 臨床心理士 イ 精神保健福祉士 ウ カウンセラー等 エ 弁護士 オ アからエ以外のDV相談経験者 カ アからエ以外の男性相談経験者 キ アからエ以外の内容は問わず 相談経験者 ク その他( )	ア 臨床心理士 イ 精神保健福祉士 ウ カウンセラー等 エ 弁護士 オ アからエ以外のDV相談経験者 カ アからエ以外の男性相談経験者 キ アからエ以外の内容は問わず 相談経験者 ク その他( )

男性DV面接相談実施状況表

	男性被害者相談	男性加害者相談
窓口の名称		
相談体制・ 運営	ア 全て自治体職員が対応している イ 全て委託している ウ 全て指定管理にしている エ その他 ( )	ア 全て自治体職員が対応している イ 全て委託している ウ 全て指定管理にしている エ その他 ( )
開設曜日	毎週_____曜日(祝日 含 / 除) 又は 第_____曜日(祝日 含 / 除) 上記以外の場合 ( )	毎週_____曜日(祝日 含 / 除) 又は 第_____曜日(祝日 含 / 除) 上記以外の場合 ( )
開設時間	_____時_____分から _____時_____分 上記以外の場合 ( )	_____時_____分から _____時_____分 上記以外の場合 ( )
予約について	ア 予約制 イ 予約制はとっていない	ア 予約制 イ 予約制はとっていない
1回の相談時間	ア 決めている _____分 イ 決めていない ウ その他 ( )	ア 決めている _____分 イ 決めていない ウ その他 ( )
実施場所 (非公表としてい る場合は「エそ の他(非公表)」 としてください)	ア 都道府県の庁舎内 イ 都道府県の男女共同参画等 のための施設 ウ 委託事業者の施設 エ その他 ( )	ア 都道府県の庁舎内 イ 都道府県の男女共同参画等 のための施設 ウ 委託事業者の施設 エ その他 ( )
男性相談と女性 相談の実施場所	ア 同じ場所で実施 イ 離れた別の場所で実施	ア 同じ場所で実施 イ 離れた別の場所で実施
相談員の所属等 と人数(相談に対 応している方の 実人数)	ア 自治体の職員(非正規職員も含める) 男性_____名、女性_____名 イ 委託先の職員 男性_____名、女性_____名 ウ 謝金対応で依頼した者 男性_____名、女性_____名 エ 指定管理者の職員 男性_____名、女性_____名 オ その他( ) 男性_____名、女性_____名	ア 自治体の職員(非正規職員も含める) 男性_____名、女性_____名 イ 委託先の職員 男性_____名、女性_____名 ウ 謝金対応で依頼した者 男性_____名、女性_____名 エ 指定管理者の職員 男性_____名、女性_____名 オ その他( ) 男性_____名、女性_____名
相談員はどのよ うな方が担当し ていますか(該当 するもの全てに をつけてくだ さい。)	ア 臨床心理士 イ 精神保健福祉士 ウ カウンセラー等 エ 弁護士 オ アからエ以外のDV相談経験者 カ アからエ以外の男性相談経験者 キ アからエ以外の内容は問わず 相談経験者 ク その他( )	ア 臨床心理士 イ 精神保健福祉士 ウ カウンセラー等 エ 弁護士 オ アからエ以外のDV相談経験者 カ アからエ以外の男性相談経験者 キ アからエ以外の内容は問わず 相談経験者 ク その他( )

問 13 男性相談者からDV相談を受けるにあたって留意していることをご記入ください。  
(女性相談者からのDV相談には実施していないが、男性相談者からのDV相談には実施していること、男性相談者からの一般相談には実施していないが、男性相談者からのDV相談には実施していることなど)

問 14 男性相談者からのDV相談に関して、困っていることや、課題となっていることをご記入ください。

問 15 男性DV相談の相談内容(被害者を装う加害者と思われる場合等)によって、男性相談者に紹介している機関や団体等がありますか。該当するもの全てに をつけてください。

1	貴都道府県の他の相談窓口 (相談窓口名： )	
2	医療機関	
3	弁護士、法機関の相談窓口	
4	ハローワーク	
5	NPO法人等の民間団体	
6	他機関の紹介はしていない	
7	その他( )	

問 16 現在、どのような方法で、「男性DV相談窓口」の周知を行っていますか。それぞれの方法について該当するもの1つに をしてください。効果については、「と思われる」も含めてお答えください。5に該当する場合はカッコ内に周知の方法をご記入ください。

1	インターネットによる周知（自治体のホームページ、メールマガジン等）	ア 実施しており、効果がある イ 実施しているが、あまり効果がない ウ 実施しているが、効果は分からない エ 実施していない
2	パンフレット等による周知	ア 実施しており、効果がある イ 実施しているが、あまり効果がない ウ 実施しているが、効果は分からない エ 実施していない
3	自治体の広報誌、定期刊行物による周知	ア 実施しており、効果がある イ 実施しているが、あまり効果がない ウ 実施しているが、効果は分からない エ 実施していない
4	一般の新聞、雑誌等への掲載による周知	ア 実施しており、効果がある イ 実施しているが、あまり効果がない ウ 実施しているが、効果は分からない エ 実施していない
5	その他の方法 （ ）	ア 実施しており、効果がある イ 実施しているが、あまり効果がない ウ 実施しているが、効果は分からない エ 実施していない
	その他の方法 （ ）	ア 実施しており、効果がある イ 実施しているが、あまり効果がない ウ 実施しているが、効果は分からない エ 実施していない
	その他の方法 （ ）	ア 実施しており、効果がある イ 実施しているが、あまり効果がない ウ 実施しているが、効果は分からない エ 実施していない
	その他の方法 （ ）	ア 実施しており、効果がある イ 実施しているが、あまり効果がない ウ 実施しているが、効果は分からない エ 実施していない

以下は全ての自治体の方がご回答ください。

男性DV相談に関する考え方と、その理由について伺います。

現在、貴都道府県で男性DV相談を実施していない場合も、実施する場合を想定してご記入ください。

問17 男性相談者からのDV電話相談を受ける相談員の性別についての考えは次のどれですか。該当するもの1つに をつけてください。また、その理由をご記入ください。

- 1 性別は関係ない
- 2 男性のほうがよい(「どちらかというと男性」も含む)
- 3 女性のほうがよい(「どちらかというと女性」も含む)
- 4 その他( )

その理由

問18 男性相談者からのDV面接相談を受ける相談員の性別についての考えは次のどれですか。該当するもの1つに をつけてください。また、その理由をご記入ください。

- 1 性別は関係ない
- 2 男性のほうがよい(「どちらかというと男性」も含む)
- 3 女性のほうがよい(「どちらかというと女性」も含む)
- 4 その他( )

その理由

問19 男性被害者からのDV相談の相談員にはどのような方が適していると考えますか。該当するもの全てに をつけてください。また、その理由をご記入ください。

- 1 臨床心理士
- 2 精神保健福祉士
- 3 カウンセラー等
- 4 弁護士
- 5 上記以外の( DV相談 / 男性相談 / 内容は問わず相談の )経験者
- 6 その他( )

その理由



## 「DV相談窓口」における男性相談者からのDV相談に関する アンケート調査 個別調査票

この「個別調査票」は、貴自治体に、男性が相談できるDV相談窓口（男性だけが相談できる相談窓口及び、性別を問わず相談できる相談窓口）が複数ある場合に、窓口ごとにご記入いただく用紙です。

神奈川県立かながわ女性センター研究情報課

この調査は、貴都道府県が設置している配偶者暴力相談支援センターにおける男性相談者からのDV相談について伺います。

・この調査において「DV」とは、「配偶者や交際相手等の親密な関係にある、又はあった者から振るわれる暴力」とします。

「DV相談窓口」とは配偶者暴力相談支援センターの相談窓口とします。

DV相談窓口の名称をご記入ください。

--

問1 次のいずれか該当するものに をつけてください。

- |                   |
|-------------------|
| 1 男性だけが相談できる相談窓口  |
| 2 性別を問わず相談できる相談窓口 |

「男性だけが相談できるDV相談窓口」と「性別を問わず相談できるDV相談窓口」の2つを便宜的に以下「男性DV相談窓口」とします。

問2 男性DV相談窓口の開設時期はいつですか。（「性別を問わない相談窓口」は、男性からの相談を受けるようになった時期をご記入ください）

平成	年	月
----	---	---

問3 「男性DV相談窓口」の住所を公表していますか。（該当するもの1つに をつけてください）

- |           |
|-----------|
| 1 公表している  |
| 2 公表していない |
| 3 その他（ )  |

問4 男性相談者からのDV相談の実施状況は次のうちどれですか。（該当するもの1つに をつけてください）

- |                          |     |
|--------------------------|-----|
| 1 男性被害者相談だけを実施している       | 問5へ |
| 2 男性被害者相談と男性加害者相談を実施している | 問6へ |

問4で、1「男性被害者相談だけを実施」と回答した方に伺います。

問5 男性加害者相談を実施していない理由は次のどれですか。(該当するもの全てにつけてください)

- 1 男性加害者からの相談のノウハウがないため
- 2 男性加害者からの相談に対応できる相談員がないため
- 3 相談員の安全の確保が難しいため
- 4 男性加害者からの相談のニーズがないと思われるため
- 5 予算がないため
- 6 その他 ( )

問8へ

問4で、2「男性被害者相談と男性加害者相談を実施」と回答した方に伺います。

問6 男性加害者相談を実施していることを、どのように周知していますか。(該当するもの1つにつけてください)

- 1 加害者の相談窓口であることを積極的に周知している
- 2 「加害者」という言葉は使わずに男性加害者相談を実施していることを周知している  
(窓口の名称 )
- 3 その他 ( )

問7 男性加害者相談を実施している窓口の住所等を周知していますか。(該当するもの1つにつけてください)

- 1 住所と電話番号を周知している
- 2 電話番号のみ周知している
- 3 その他 ( )

問8 男性DV相談の方法は次のどれですか。(該当するもの全てにつけてください)

電話相談、面接相談を実施している場合は、次ページ以降の表にご記入ください。

男性被害者相談と男性加害者相談の相談窓口を分けている場合は、それぞれの実施状況をご記入ください。(男性加害者相談と男性被害者相談の相談窓口を分けていない場合は、便宜的に「男性被害者相談」欄にご記入ください。)

- 1 電話相談 男性DV電話相談実施状況表((3)ページ)へ
- 2 面接相談 男性DV面接相談実施状況表((4)ページ)へ
- 3 その他 ( )

男性DV電話相談実施状況表

	男性被害者相談	男性加害者相談
窓口の名称		
相談体制・運営	ア 全て自治体職員が対応している イ 全て委託している ウ 全て指定管理にしている エ その他 ( )	ア 全て自治体職員が対応している イ 全て委託している ウ 全て指定管理にしている エ その他 ( )
電話回線数	ア 1回線 イ 2回線 ウ その他( 回線)	ア 1回線 イ 2回線 ウ その他( 回線)
開設曜日	毎週_____曜日(祝日 含 / 除) 又は 第____曜日(祝日 含 / 除) 上記以外の場合( )	毎週_____曜日(祝日 含 / 除) 又は 第____曜日(祝日 含 / 除) 上記以外の場合( )
開設時間	_____時_____分から _____時_____分 上記以外の場合( )	_____時_____分から _____時_____分 上記以外の場合( )
1回の相談時間	ア 決めている _____分 イ 決めていない ウ その他 ( )	ア 決めている _____分 イ 決めていない ウ その他 ( )
実施場所 (非公表として いる場合は「エ その他(非公表) 」として ください)	ア 都道府県の庁舎内 イ 都道府県の男女共同参画等 のための施設 ウ 委託事業者の施設 エ その他 ( )	ア 都道府県の庁舎内 イ 都道府県の男女共同参画等 のための施設 ウ 委託事業者の施設 エ その他 ( )
男性相談と女性 相談の実施場所	ア 同じ場所を実施 イ 離れた別の場所を実施	ア 同じ場所を実施 イ 離れた別の場所を実施
相談員の所属 等と人数(相談 に対応してい る方の実人数)	ア 自治体の職員(非正規職員も含める) 男性_____名、女性_____名 イ 委託先の職員 男性_____名、女性_____名 ウ 謝金対応で依頼した者 男性_____名、女性_____名 エ 指定管理者の職員 男性_____名、女性_____名 オ その他( ) 男性_____名、女性_____名	ア 自治体の職員(非正規職員も含める) 男性_____名、女性_____名 イ 委託先の職員 男性_____名、女性_____名 ウ 謝金対応で依頼した者 男性_____名、女性_____名 エ 指定管理者の職員 男性_____名、女性_____名 オ その他( ) 男性_____名、女性_____名
相談員はどの ような方が担 当しています か(該当するもの 全てに をつけ てください。)	ア 臨床心理士 イ 精神保健福祉士 ウ カウンセラー等 エ 弁護士 オ アからエ以外のDV相談経験者 カ アからエ以外の男性相談経験者 キ アからエ以外の内容は問わず 相談経験者 ク その他( )	ア 臨床心理士 イ 精神保健福祉士 ウ カウンセラー等 エ 弁護士 オ アからエ以外のDV相談経験者 カ アからエ以外の男性相談経験者 キ アからエ以外の内容は問わず 相談経験者 ク その他( )

男性DV面接相談実施状況表

	男性被害者相談	男性加害者相談
窓口の名称		
相談体制・運営	ア 全て自治体職員が対応している イ 全て委託している ウ 全て指定管理にしている エ その他 ( )	ア 全て自治体職員が対応している イ 全て委託している ウ 全て指定管理にしている エ その他 ( )
開設曜日	毎週_____曜日(祝日 含 / 除) 又は 第_____曜日(祝日 含 / 除) 上記以外の場合 ( )	毎週_____曜日(祝日 含 / 除) 又は 第_____曜日(祝日 含 / 除) 上記以外の場合 ( )
開設時間	_____時_____分から _____時_____分 上記以外の場合 ( )	_____時_____分から _____時_____分 上記以外の場合 ( )
予約について	ア 予約制 イ 予約制はとっていない	ア 予約制 イ 予約制はとっていない
1回の相談時間	ア 決めている _____分 イ 決めていない ウ その他 ( )	ア 決めている _____分 イ 決めていない ウ その他 ( )
実施場所 (非公表としている場合は「エその他(非公表)」としてください)	ア 都道府県の庁舎内 イ 都道府県の男女共同参画等のための施設 ウ 委託事業者の施設 エ その他 ( )	ア 都道府県の庁舎内 イ 都道府県の男女共同参画等のための施設 ウ 委託事業者の施設 エ その他 ( )
男性相談と女性相談の実施場所	ア 同じ場所で開催 イ 離れた別の場所で開催	ア 同じ場所で開催 イ 離れた別の場所で開催
相談員の所属等と人数(相談に対応している方の実人数)	ア 自治体の職員(非正規職員も含める) 男性_____名、女性_____名 イ 委託先の職員 男性_____名、女性_____名 ウ 謝金対応で依頼した者 男性_____名、女性_____名 エ 指定管理者の職員 男性_____名、女性_____名 オ その他 ( ) 男性_____名、女性_____名	ア 自治体の職員(非正規職員も含める) 男性_____名、女性_____名 イ 委託先の職員 男性_____名、女性_____名 ウ 謝金対応で依頼した者 男性_____名、女性_____名 エ 指定管理者の職員 男性_____名、女性_____名 オ その他 ( ) 男性_____名、女性_____名
相談員はどのような方が担当していますか(該当するもの全てにをつけてください。)	ア 臨床心理士 イ 精神保健福祉士 ウ カウンセラー等 エ 弁護士 オ アからエ以外のDV相談経験者 カ アからエ以外の男性相談経験者 キ アからエ以外の内容は問わず相談経験者 ク その他 ( )	ア 臨床心理士 イ 精神保健福祉士 ウ カウンセラー等 エ 弁護士 オ アからエ以外のDV相談経験者 カ アからエ以外の男性相談経験者 キ アからエ以外の内容は問わず相談経験者 ク その他 ( )

---

「DVに悩む男性からの相談窓口」に関する調査報告書

2015（平成27）年3月発行

編集・発行 神奈川県立かながわ女性センター  
〒251-0036 藤沢市江の島1-11-1  
TEL 0466-27-2111  
ファクシミリ 0466-25-6499

---